

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

12月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「アトリ科 カワラヒワ」

留鳥。全長 15cm。飛翔時の翼の黄色帯が鮮やかで目立つ。嘴が太く力強そうなところも特徴。



「タカ科 ノスリ」

冬鳥。全長 55cm。トビより一回り小さなタカで、脇からお腹周りにある茶色の横線が特徴。



「メジロ科 メジロ」

留鳥。全長 12cm。つがいか小群で生活するものが多い。目の周りが白いのが特徴。



「コショウ科 フウトウカズラ」

海岸近くの森林に生えるつる植物。葉や実がコショウに似ているが実用にはならない。



「メギ科 ナンテン」

中国原産の常緑低木。渡来した栽培種が野生化したものと言われている。縁起物として庭木として植えられる。



「ハナヤスリ科 フユノハナワラビ」

夏に枯れる冬緑性シダ植物。五角形の栄養葉の基部近くで孢子葉を分岐する。孢子葉の高さは約 25cm。



☆「サクラソウ科 マンリョウ」☆  
林下に生える常緑小低木。実は葉の下に幹を囲むようにつける。江戸時代から園芸用に栽培されている。



☆「センリョウ科 センリョウ」☆  
暖地の林下に生える常緑小低木。実は葉の上につき、マンリョウと共にお正月の縁起物として使われる。



☆「サクラソウ科 ヤブコウジ」☆  
林下に生える常緑小低木。地下茎をのぼして増える。実は葉の下につける。観賞用としても栽培される。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

自・自然観察の森で観察することができます。

年の瀬ですね！大掃除やお正月の準備で忙しい時期となりました。  
ビジターセンターは、年末は12月28日（月）まで、年始は1月4日（月）から開館します。  
来年も職員一同お待ちしております(^0^)/ どうぞ良いお年をお迎え下さい。

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

2020年12月後半号  
宇久井ビジターセンター



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 冬版

## <散策時間の目安>

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)  
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

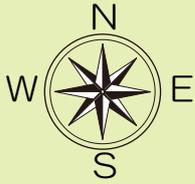
クロサギ  
ミサゴ  
ヒドリガモ  
マガモ  
カルガモ



### 千尋の浜

(上地の浜)

フェリーターミナル方面  
通行できません



至 R42

セグロカモメ

ウミネコ

### 自然観察の森

### 上野展望台

敵船監視場跡

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブコウジ

ヤブツバキ

ヒサカキ

ヤマモモ

モチノキ

ハゼノキ  
(メジロがよく食べに来ます)

ヤブツバキ

ツルコウジ

ヤマモモ

ヒサカキ

カラサザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

タブノキ

木のすき間から浜が見えます。

灯台まであと4分

オオキンカメムシ

### 地玉(じこく)の浜

### 赤灯台

### 駒ヶ崎灯台

### 松尾展望広場



### 凡例

- 🅑 駐車場
- 🏠 あずまや
- 📋 案内板
- 🔭 展望地
- 🚰 水道
- 🚻 お手洗い
- 📄 自動販売機
- 🛣️ 車道
- 🟢 舗装路
- 🟤 林内の遊歩道
- 🚧 階段

外の取

メジロ  
キジバト  
ヒヨドリ  
ウグイス

南紀勝浦  
休暇村

至休暇村

千尋の浜方面

トベラ

ヤブツバキ

アキグミ

ヤブツバキ

木のすき間から  
海が見えます。

シロダモ

ホルトノキ

シロダモ

ハマオモト  
ハマナデシコ  
ハマゴウ  
ハマナタマメ  
トベラ

周囲ルート

竹林

ツルコウジ

竹林

シロダモ

ホルトノキ

シロダモ

ホルトノキ

シロダモ

シロダモ